

令和 7 年度 社会福祉協議会活動全国会議 開催要項

1. 趣 旨

今日、急速に変化していく社会情勢を踏まえ、地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の構築や災害時への支援と平時からの備え、孤独・孤立対策、総合的な権利擁護支援など、これまで以上に社協に期待される役割が広がっています。

本全国会議では、昨年度末に策定した「基本要項 2025」を踏まえ、今一度社協の強みや課題について整理し、改めて社協活動のこれからを考える機会となることを目的とします。

2. 主 催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

3. 後 援 厚生労働省（予定）

4. 運 営 全国社会福祉協議会・地域福祉推進委員会

5. 日 時 令和 7 年 9 月 8 日（月）～9 日（火）

6. 定 員 200 人

7. 申込締切 令和 7 年 8 月 22 日（金） ※定員になり次第締切

8. 会 場 全社協・灘尾ホール、5 階会議室（東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル）

9. 参加対象 社会福祉協議会役職員、地域福祉関係者

10. 参 加 費 10,000 円

11. 日 程

		12:00	13:00	13:30	13:50	16:15	16:30	17:30	19:00
1 日目 (9/8)		受付	挨拶	導入	パネルディスカッション	休憩	基調講演	情報交換会	
2 日目 (9/9)	分科会								

9:30

12. プログラム

9月8日(月)

13:00～13:30【開会・挨拶】

全国社会福祉協議会 副会長 古都 賢一

13:30～13:50【導入】

「基本要項 2025」を契機に社協が目指すもの

越智 和子 氏(全社協・地域福祉推進委員会 委員長
/香川県・琴平町社会福祉協議会 会長)

13:50～16:15【パネルディスカッション】

「基本要項 2025」策定を契機に、これからの社会福祉協議会を考える

パネリスト:

古市 こずえ 氏(茨城県・東海村社会福祉協議会 生活支援ネットワーク係長)
山本 繁樹 氏(東京都・立川市社会福祉協議会 総合相談支援課長)
所 正文 氏(大阪府・堺市社会福祉協議会 事務局次長)
葛西 勇樹 氏(青森県社会福祉協議会 地域福祉課長)

コーディネーター:

高橋 良太(全国社会福祉協議会 地域福祉部長
/全国ボランティア・市民活動振興センター長)

「基本要項 2025」は社協の活動・事業、組織の考え方や方向性を示す根幹となる指針として策定されました。本プログラムでは、社協が大切にしてきた考え方や社協ならではの強み、成果と課題などを「基本要項 2025」に照らしながら確認し、さらに、「基本要項 2025」を踏まえたこれからの社協活動について考えます。

16:15～16:30【休憩】

16:30～17:30【基調講演】

地域共生社会の実現に向けた課題と社協への期待

中央大学 法学部 教授 宮本 太郎 氏

これまで社協では、地域の実情に合わせ、住民主体の地域づくりや相談支援を進めるとともに、住民や地域の関係者とのネットワークを構築してきました。

今後、さらに変化し続ける住民ニーズに柔軟に対応するため、様々な制度同士の連携や行政・企業等とのパートナーシップといった正解のない支援の形を模索していかなければなりません。そこで、本講義を踏まえ、地域共生社会の実現に向け、社協が果たす役割や取り組むべき課題、地域づくりについて改めて考える機会とします。

9月9日(火)

9:30～12:00【分科会】

分科会1 地域特性に応じた社協活動

コーディネーター:

室田 信一 氏(東京都立大学人文社会学部 人間社会学科 准教授)

実践報告者(社協名):

飯澤 成三 氏(山形県・飯豊町社会福祉協議会 事務局次長)

武藤 祐子 氏(東京都・千代田区社会福祉協議会

地域サポート課長・ちよだボランティアセンター長)

小林 真知子 氏(長野県・原村社会福祉協議会 地域福祉事業所リーダー、
地域福祉コーディネーター)

地域生活課題の広がり背景に、社協に求められる役割が拡大しており、地域福祉を推進する中核的な団体として自らの役割を果たしていく必要があります。

一方、各社協の予算規模、組織体制、地域性等は大きく異なっており、それぞれの地域に応じた活動・事業を展開していくことが必要です。

本分科会では、中山間地、都市部、移住者の多い地域の社協の実践事例をご報告いただき、地域特性に応じた社協活動のあり方を考えます。

分科会2 住民主体の地域づくりについて考える

～コミュニティワークの展開プロセスを深掘りする～

コーディネーター:

金田 喜弘 氏(佛教大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授)

パネリスト(社協名):

浦田 愛 氏(文京区社会福祉協議会 地域連携ステーション 係長)

水上 真裕 氏(坂井市社会福祉協議会 総務課 主任)

巽 俊朗 氏(大阪市社会福祉協議会 福祉部 地域福祉推進担当 係長)

社協は、住民や地域の関係者が地域生活課題を協議し、協働により解決に取り組むことを支援するなど、住民主体の地域づくりを進めてきました。

本分科会では、住民のニーズを起点とした地域の助け合い活動や居場所づくり、当事者の組織化といった住民主体の地域づくりの取り組み事例を取り上げ、社協職員のコミュニティワークの展開プロセスと視点について考えます。

分科会 3 社協における身寄りのない高齢者等への支援に向けた取り組み

実践報告者（社協名）：

青木 淳子 氏（神奈川県・松田町社会福祉協議会 地域福祉推進係 副主幹）

大地 裕介 氏（愛知県・豊田市社会福祉協議会 くらし応援課

成年後見支援センター センター長）

栗田 将行 氏（福岡県・福岡市社会福祉協議会 地域福祉部事業開発課長）

コーディネーター：

水谷 詩帆（全国社会福祉協議会 地域福祉部 副部長）

近年、高齢単身世帯の増加や家族関係の希薄化等を背景に、身寄りのない高齢者が病院に入院する際や介護施設等に入所する際の支援、葬儀や家財処分等の死後事務に関する課題が顕在化しています。国が設置する地域共生の在り方検討会議においても検討が進められ、令和7年5月には、「中間とりまとめ」が示されましたが、新たな事業化に関しては様々な検討課題が残されています。

本分科会では、身寄りのない高齢者等への支援の実践事例の報告を交えながら、社協の役割や今後の取り組み等を考えます。

分科会 4 災害法制の改正とこれからの社協における災害支援について

シンポジスト（社協名）：

富山県・氷見市社会福祉協議会

岡山県・倉敷市社会福祉協議会

コーディネーター：

高橋 良太（全国社会福祉協議会 地域福祉部長

/全国ボランティア・市民活動振興センター長）


近年の災害の激甚化・頻発化、そして能登半島地震の教訓を踏まえ、災害法制の大きな改正がなされました。特に、2025年5月28日に参議院で可決・成立した「災害対策基本法等の一部を改正する法律」は、これからの社会福祉協議会（社協）の災害支援に大きな影響を与えるものです。

災害救助法の発出（1947年10月）以来初めて「福祉サービスの提供」という文言が加えられ、いよいよ社協における災害支援への期待が高まっています。こうした中、あらためて災害時における社協の役割を考え、平時から社協が取り組むべき備えの必要性を学びます。

13. 申込方法等

(1) 参加のお申し込みについて

下記申込サイトよりお申し込みください。

申込サイト	URL: https://www.mwt-mice.com/events/zenkoku250908 ※申込締切: 令和7年8月22日(金) 17時	
-------	---	---

- ◆ 本会議につきましては、「名鉄観光サービス(株)MICE センター」に、参加申込・参加費の收受代行の業務を委託しておりますのでご了承ください。
- ◆ 1 社協から複数名申込する場合は、①1 名ずつ申込サイトよりお申込みいただく、または、②申込担当者(連絡担当者)がまとめて申込サイトより会議参加者全員をご登録いただく、のいずれかの方法をお願いします(会議に参加される方全員が「会議参加者」として登録されるようにしてください)。別々にお申込される際は同じアドレスで複数ご登録いただくことはできませんので、それぞれ別のアドレスでご登録ください。
- ◆ 登録完了後に、「名鉄観光サービス(株)MICE センター」より申込完了メールが届きます。

※申込完了メールが届かない場合は、名鉄観光サービス(株)MICE センターまでご連絡ください。

(2) 参加費等について

- ◆ 申込サイトからログインいただき、マイページの「お支払い」タブより「請求書」をダウンロードのうえ、記載の期日までにお振込みをお願いします。
- ◆ 入金確認後、開催1週間前を目途に「参加券」のダウンロード方法をメールにてご案内いたします。ご自身で参加券を印刷していただき、当日会場受付にご持参ください。参加券と引き換えに、資料をお渡しいたします。
- ◆ 参加費入金後のご返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

14. 個人情報の取り扱いについて

- ◆ 本会議につきましては、個人情報保護における取扱契約を「名鉄観光サービス(株)MICE センター」と交わしたうえで、同社に上記の業務を委託しております。
- ◆ 「参加申込書」に記載された個人情報は、本会議資料に氏名・所属・役職を掲載した名簿を収載する他、本会議の運営管理の目的にのみ利用いたします。

15. 必要な配慮について

手話通訳等、参加時に配慮が必要な場合は、事前に事務局までお知らせください。

16. お問い合わせ先

○会議について

全国社会福祉協議会 地域福祉部(安藤、馬場、水谷)
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL. 03-3581-4655 FAX. 03-3581-7858 E-mail: z-chiiki@shakyo.or.jp

○参加お申し込みについて

名鉄観光サービス株式会社 MICE センター
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL. 03-3595-1121 ※受付時間 平日 10:00~17:00(土日祝日は休業)

会場: 全社協・灘尾ホール（新霞が関ビル LB 階）、5 階会議室

